



第1841回 例会

2011-12年度RI会長:カルヤン・パネルジー
 第2640地区ガバナー:大澤 徳平
 創立:昭和49年5月15日
 会長:上原俊宏
 幹事:佐田一三
 会報:榎本真弓



VOL. 38 No. 45

2012年 6月20日(水)

事務所:田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会:毎週水曜日 12:30~

司会者 上原 俊宏 会長

唱 歌

"四つのテスト"

谷中 順次郎君



出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
47名	3名	8名	81.82%
6月6日修正出席率 100%			

ニコニコ箱

(敬称略)

- ◇お世話になります。 白浜RC 中村 寛様
 ◇白浜RCの中村さん、
 ようこそお越し下さいました。 坂本
 ◇委員会活動報告頑張ってください。
 後藤・平野・片井・木村・小山
 岡本・谷本・玉置・内芝・上原・武田
 ◇委員会活動報告、頑張ります。
 藍畑・吉本・畔田・山本・竹村
 ◇古家先生がいなくて、とても寂しいです。 佐田
 ◇わしの歌、よかったやろ! 谷中
 ◇最近だれも相手がいないので、
 コメと飲み歩いてます! 愛須
 ◇"風がふかず、テント屋儲からず" 玉置
 ◇台風免れ、感謝です。 谷峯
 ◇来週最終例会があります。
 7名の方財団の寄付よろしく! 泉
 ◇畔田委員長、発表がんばってください。 森本
 ◇お花頂きます。 吉田
 ◇台風免れ 感謝です。 谷峯
 ◇結婚記念日。 宇都

うです。根を家族とすれば、故郷回帰、家族回帰となりましょう。歴史的には、禅宗第六祖の「慧能：えのう」の出した公案であるとされています。我が国では通常、禅としては黙照禅、「道元発の曹洞宗の只管打坐」と臨済宗で行われている看話禅があります。看話禅では通常「公案」を用います。公案では、答えが無いというのが公案の由来とされています。この場合は、ひたすら「落葉帰根」の意味を考えるわけです。

落葉と落花ではどのように違うのか、落葉するとして全ての葉が落葉して根に帰るのだろうか。紅葉してから落葉するのであろうか。それとも病葉として落葉するのではどのように違うのだろうか。等など
 そうこうしているうちに、突然に目覚めます。言葉で座禅思考し、結果として言葉を離れて悟ります。いわゆる「不立文字：ふりゅうもじ」による理解が出来るというのです。一年間、落葉帰根を掲示して参りました。カルヤン・パネルジー国際ロータリー会長の提案した「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」

「Reach within to Embrace Humanity」の意識であると思っています。なにか、こころの中に浮かぶモノがあれば明日からの奉仕活動に役立つことでしょう。

会長報告の前に

今年は当クラブの標語を「落葉帰根」としました。中島みゆきの歌では、「樹高千丈 落葉帰根」とあるようです。小さな木がどんどん大きくなって樹木となる、初めは近くにあった葉達も、成長と共にいつの間にか、距離が離れてしまう。それでも十分に役目を果たした後、彼らは共に地面に帰る。その帰るところは大地の「ふところ」である根である。と言う意味のよ

会長報告

- 本日のプログラムは委員会活動報告の後半です。
各委員長さん、よろしくお願いします。

- 6月23日(土)は米山記念奨学委員会会議が開催さ

れます。米山小学友委員会地区委員長の坂本正人君、
ご苦勞様ですがよろしくお願いします。

委員会活動報告

■先週の定例理事会のご報告を致します。

- | | |
|---------------------------------|----|
| ・2011-2012年度見込み決算報告 | 承認 |
| ・「田辺湾クリーン作戦」への参加をメイク
アップとする件 | 承認 |
| ・バナー作成にあたり、由緒書きの文章を
新しくする件 | 承認 |
| ・次年度への申し送り事項
上原会長から橋本会長エレクトへ | 承認 |
| ・事務局賞与について（1ヶ月分） | 承認 |
| ・榎本 真弓君 退会の件 | 承認 |
| ・新会員（中西正人君）推薦の件 | 承認 |

幹事報告

■例会日時変更

◎田辺はまゆうR.C 6月19日(火)→ 例会取消
台風接近のため

■メイクアップ

◎6月13日(水) 定例理事会

上原会長、後藤信博君、橋本隆君、丸山博之君、
中嶋伸和君、西谷次彦君、坂本正人君、竹村英一君、
山本亘君、佐田幹事

■回覧

◎白浜R.C 新年度役員・理事のご通知

◎やおき後援会より「平成24年度総会のご案内」

6月22日(金) 午後7時～

場所：ビッグユー県立情報交流センター研修室2

◎田辺市市民環境部環境課より

「平成24年度田辺湾クリーン作戦のお礼状」

◎ガバナー事務所より「ガバナー月信6月号」

「『ロータリーの友』6月号 地区だより」

「米山寄付5月度迄集計表」

◎「クラブ協議会のお知らせ」

6月27日(水) あしべ様 PM6:30～

新年度理事・役員・委員長は PM6:00～

親睦委員会

山本 亘 君



親睦委員会の年間活動報告を致します。

- 1) 7月27日 新入会員&事務局員歓送迎会並び納涼家族会
参加人数 38名 (於) ホテル ハナヨ
 - 2) 10月1日 花火観賞家族会
参加人数 40名 (於) 栗山様邸 別宅
 - 3) 10月19日 米山奨学生歓迎会(米山委員会
に協賛) 参加人数 15名
(於) ホテル ハナヨ
 - 4) 11月19日 移動例会&懇親会
参加人数 43名 (於) 東急ハーベスト
 - 5) 12月14日 忘年会
参加人数 36名 (於) あしべ
 - 6) 1月11日 新年初例会&家族会
参加人数 61名 (於) ホテル ハナヨ
 - 7) 4月8日 焼肉を食べよう会 (お花見会の
振替) 参加人数 20名 (於) 焼肉 喜八
- 以上の活動を致しました。会員の皆様やそのご家族
を始め、員外の方々のご協力に対し深く感謝申しあ
げます。

プログラム委員会

吉本 正美 君



- 1) 年間予定表の枠組みを基本にプログラムの活計画
をする。前期、後期の1年間を振り返ってみます
と順調に外卓・内卓、各委員会月間などを行えた
かと思います。ひとえに会長、幹事、会員の皆様
をはじめ各委員長の皆様のご協力をいただきま
したおかげです。また、岡本副委員長には特に時
間を割き、自分のことのように走り回っていただ
きました。みなさんありがとうございました。

- 2) 会長筆頭に各クラブの委員長の方針、活動、課題などをプログラムに組み入れる。いろんな提案などい ただきました。僕もまだまだ分りかねることが多かったですが事務局の木村さんにも助けられてどうにか やってまいりました。
- 3) 「県のお話講座」利用できていません。

職業奉仕委員会 藍畑 春雄 君



当初の目標として

- 1) 各委員の事業（職業）に対する卓話の実施を行う。
- 2) 各事業所の見学・研修を実施する。
- 3) 職業奉仕の意味を再確認すると共に周知に努める。
事業所の見学・研修で中田食品 株式会社様に4月11日 お伺い致しました。生憎の天気にもかかわらず沢山出席頂き又、中田社長にはメイクアップして頂き会社創設期のお話や総務部長の山本さんのお話をお聞きし最後は、工場のライン見学や新店舗のご紹介を頂きました。私の感じた会社の印象は、社員皆様の明るい挨拶でした社風が感じられました。
ありがとうございました。

社会奉仕委員会 畔田 実 君



- 10月18日 暴力追放運動 14名の参加
- 10月26日 台風12号災害による義援金50万円を和歌山県（西牟婁郡振興局）に贈る
- 2月 1日 田辺市文化交流センターたなべるに車いす2台を寄贈
- 2月25日 奇絶峡周辺清掃 22名の参加
- 2月29日 献血運動 資源開発様前で実施
〃 田辺市長に車いすの目録を授与
- 4月 9日 識字率向上運動への協賛
50円はがき 181枚

テレフォンカード
50度数 81枚
105度数 3枚
現金 ￥2,000

5月 2日 熊野本宮大社御社殿・神門修復奉賛会に5万円寄贈

5月 9日 「田辺掃除を学ぶ会」代表 多屋平彦様に感謝状と5万円寄贈

6月 9日 田辺湾クリーン作戦に参加（予定）

以上の活動を行いました。会員の皆様のご協力の賜です。ありがとうございました。

国際奉仕委員会 竹村 英一 君



- 1) ロータリー財団、米山奨学会の活動を支援協力いたしました。
- 2) WFA（世界親睦活動）を推進の方向で努力いたしました。
- 3) 11月に「タイ王国洪水およびトルコ共和国地震」の災害支援として、タイ王国5万円、トルコ共和国5万円の合計10万円を会員の皆様にお願いをいたしました。
- 4) 3月7日国際奉仕についての理解を深める為の卓話を委員3名で行いました。

ロータリー財団委員会 泉 房次朗 君



- 1) ロータリー財団の活動・内容をしっかりと把握するよう努める。クラブと地区が実施する人道的教育的プログラムを支援する為のロータリー財団の新しい補助金モデルがロータリー財団の未来の夢計画であります。3年間の未来の夢試験段階は、2010年7月に開始され100地区が参加しています。2013年には全地区に新しい補助金モデル画導入されるようです。来年度は勉強も大変

だと思います。

- 2) 会員一人100ドル(米貨)の支援を全員に願います。平成24年4月現在3800ドルの支援を頂きました。ありがとうございました。義務免除3名を除き支援NO会員6名の方は、後1ヶ月半残していますので、よろしくご協力お願いします。

米山奨学委員会

玉置 和男 君



米山奨学会に多数のご支援をいただき有り難う御座いました。

皆様も御承知の通り、去年は台風12号が紀南地方に甚大な被害をもたらしました。その時、米山奨学生たちと米山学友会が中心となり、災害支援ボランティア活動として、災害地域の清掃活動をしてくれました。米山奨学生9名と2640地区のガバナー補佐、汐崎さんをはじめ、ロータリアン8名の総勢17名です。当クラブからは米山学友小委員の坂本正人君と、私、玉置も一緒に頑張って参りました。

9月24日 新宮市熊野川超玉置口

9月25日 田辺市本宮町うらら館

また、学生たちの気持ちから、米山学友会活動費より雑巾1000枚を各地域に寄贈いたしました。

10月19日 米山奨学生2名 例会で卓話をしていただきました。

ミャンマー出身のピョピョウエーさん、ピューピューテッコさん、ありがとうございました。

米山奨学会地区学友小委員会

坂本 正人 君



今年、3月3日土曜日、泉大津サンルート関空ホテルで米山奨学生26名の内23名の終了式並びに謝恩会を開催。他3名の奨学生は継続で2年目に突入し、多くの学校関係者やカウ

セラーや世話クラブ、そして2640地区のガバナー・代表幹事及び財団理事と私たち地区委員、総勢約100名ほどで執り行われました。会では奨学生が「人間の生き方を学びました。お父さんと呼ばせて下さい。」とか「帰国したら政治家になって日本の方々に恩返ししたいです。」とか「ロータリー+日本人の心を理解できてとても嬉しいです。」「私は2年間継続学生としてお世話になりました。合計8年間日本に居ましたが、この2年間で一番万葉集を勉強できました、本国に帰って万葉集を広めます。万葉集は私の命です。」なんてロータリーへの感謝のお話が尽きませんでした。

それから4月7日・8日の地区大会を経て4月15日には地区協議会がありました。そこでは各委員長が集い、私は地区委員として米山奨学会のシステムが国際ロータリーからは日本独自のシステムで、その内容の説明に短い時間ですが、一生懸命がんばりました。ちょっと緊張気味でしたが無事にこなせてホッとしました。

また4月22日日曜日は国際物流センターで米山奨学会新年度のオリエンテーションがありまして、世話クラブからカウンセラーの方26名と米山奨学会新入生23名と継続3名の計26名の52名が初顔合わせをして、始動し始めました。ここでは私が新年度米山奨学会学友会小委員長としてルール説明を一時間半ぐらいかけて説明をし、誓約書にサインをし、代表のフィリピンからのミゲル君に大きな声で宣誓していただきました。これで彼らと彼女たちは晴れて米山奨学生として奨学金を毎月受け取れるようになり、学業に専念できることでしょう。

来年度も私は米山学友小委員長として学生たちとロータリーのつなぎ役をこなして参ります。公的なルールや米山独自のルールなどの説明と学生とロータリアンとの活動情報を皆さんにお届けしながら、米山奨学制度へのご理解を賜りつつ玉置委員長の方に寄付増額を何卒よろしくお願い申し上げまして、前半の報告が無かったのですが後半の活動報告とさせていただきます。

